

■ 藤本 元啓

崇城大学教授、教育改革本部長、就職部長。1985年皇學館大学大学院文学研究科博士後期課程国史学専攻満期退学、博士（文学）。金沢工業大学教授を経て2016年より現職。大学評価・学位授与機構評価員、日本工学教育協会特別教育士、文部科学省大学設置・学校法人審議会専門委員、私立大学情報教育協会大学情報システム研究委員会委員、初年次教育学会常任理事・事務局長等を歴任、現在同学会会長。主著『中世熱田社の構造と展開』（単著）、『初年次教育の現状と未来』（共著）、『eポートフォリオ』（共著）。

■ 佐野 光彦

神戸学院大学総合リハビリテーション学部専任講師。1962年生まれ、神戸学院大学大学院法学研究科博士後期課程単位修得退学、博士（法学）。同大学アジア太平洋研究センター研究員等を経て、2010年より現職。

■ 植村 仁

神戸学院大学共通教育センター非常勤講師。1976年生まれ。大阪府立大学大学院理学系研究科博士後期課程修了、博士（理学）。

■ 中川 万喜子

神戸学院大学共通教育センター非常勤講師。1970年生まれ。大阪市立大学経営学研究科後期博士課程修了、博士（商学）。

■ 中西 久雄

神戸学院大学共通教育センター非常勤講師。1967年生まれ。近畿大学大学院総合理工学研究科環境系工学専攻博士後期課程単位修得退学、修士（工学）。同大学理工学部社会環境工学科非常勤講師、同大学総合社会学部非常勤講師兼任。2010年より現職。

■ 宮田 義郎

中京大学工学部メディア工学科長・教授。早稲田大学理工学部物理学科卒業、大阪大学基礎工学研究科生物工学専攻修士課程修了、カリフォルニア大学サンディエゴ校大学院心理学Ph.D取得。Bell Communication Research 研究員、コロラド大学ボルダー校研究員、中京大学情報科学部認知科学科助教授、同教授、中京大学情報工学部メディア工学科教授を経て現職。世界35ヶ国以上の教育者のネットワークWorld Museum Project を運営し、World Peace Song など様々なテーマでグローバルコラボレーション作品を制作発表。主著に「協同と表現のワークショップー学びのための環境のデザイン」（共著、東信堂、2013年）。

■ 大津 晶

小樽商科大学商学部社会情報学科准教授／学長特別補佐（アクティブ・ラーニング開発担当）。1995年筑波大学第三学群社会工学類卒業、2000年筑波大学大学院博士課程社会工学研究科都市・地域計画学専攻修了（博士（社会工学））、2001年4月筑波大学大学院ビジネス科学研究科准研究員、2003年4月小樽商科大学商学部社会情報学科助教授、2007年4月同准教授（職名変更）、2006年4月～2011年3月、ビジネス創造センター副センター長、2016年4月～現在、グローバル戦略推進センター教育支援部門副部門長。主著(1)「小樽商科大学のアクティブ・ラーニングとグローバル人材の育成」、全国ビジネス系大学教育会議編著『グローバル人材を育てます（第1章）』、学文社。(2)「大学におけるキャリア教育の実践-10年支援プログラムの到達点と課題（3章～6章）」、小樽商科大学地域研究会、ナカニシヤ出版。

■ 久保田 裕美

日本大学生物資源科学部専任講師。2006年東京農工大学連合農学研究科生物生産学専攻博士課程修了。専門は農業経済学、食料経済学、食生活学。財団法人農政調査委員会研究員、農林水産省農林水産政策研究所客員研究員、日本大学生物資源科学部助教を経て、2016年より現職。主な著書に「人を幸せにする 食品ビジネス入門」（共著）2016、「食料経済(第5版):フードシステムからみた食料問題」2016、「農業分野の人材育成におけるリスクマネジメントに関する研究-未来指向型農家を育成する先進事例を中心に」（単著）2013、「食と農の乖離」（単著）2006。

■ 杉井 俊夫

中部大学工学部教授。1987年岐阜大学大学院修了、岐阜大学助手。1993年中部大学講師・助教授を経て2007年より現職。現在、大学教育研究センター長・自己点検評価推進室副室長を併任。博士（名古屋大学）。専門は地盤工学、地盤防災。著書「基礎から学ぶ土質工学」（共著）、朝倉書店、「地震と豪雨・洪水による地盤災害を防ぐために」（共著）、地盤工学会、他。

■ 飯野 秋成

新潟工科大学教授。1995年東京工業大学大学院総合理工学研究科博士課程修了、博士（工学）。2015年大阪芸術大学通信教育部芸術学部卒業、学士（芸術）。専攻は建築環境・設備学、芸術工学。資格は一級建築士、建築設備士、インテリアプランナー、気象予報士、MIDI 1級、等。株式会社東京銀行総合職、東京工業大学助手、新潟工科大学講師、助教授を経て現職。2010～2011年度、文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」に従事（学内「就業力育成事業部会」副部長）。2012～2014年度、文部科学省「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」に従事（学内「就業力育成事業部会」副部長）。2014年度～現在、文部科学省「大学教育再生加速プログラム」に従事（学内「教育改革加速チーム」チーム長）。主著「図とキーワードで学ぶ建築環境工学」（単著 学芸出版社 2013年）、「図とキーワードで学ぶ建築設備」（単著 学芸出版社 2011年）。作品（音楽）「A Doll's Dream - for Classical Guitar and Orchestra」（サウンドクラウド 2015年）。

■ 日下部 征信

新潟工科大学教授。1991年新潟大学理学部卒業。1993年新潟大学大学院理学研究科修士課程修了、博士（理学）。専攻は物理化学、無機材料化学。新潟工科大学助手、講師、助教授を経て現職。2009～2010、経済産業省「体系的な社会人基礎力育成・評価システム開発実証事業」（学内「人間力育成評価事業部会」委員）。2014年度～現在、文部科学省「大学教育再生加速プログラム」に従事（学内「教育改革加速チーム」副チーム長）。主著「イオン伝導体の材料技術と測定方法」（共著 サイエンス&テクノロジー 2011年）。

■ 山本 知仁

金沢工業大学工学部情報工学科教授。2004年東京工業大学大学院工学研究科博士後期課程修了。専攻はヒューマンコンピュータインタラクション。2004年より金沢工業大学講師。准教授を経て、2016年より現職。主著(1) Naoyoshi Harada, Masatoshi Kimura, Tomohito Yamamoto, Yoshihiro Miyake: System for Measuring Teacher-Student Communication in the Classroom Using Smartphone Accelerometer Sensors, M. Kurosu (Ed.): HCI 2017, Part II, LNCS 10272, pp. 309-318, (2017). (2) 原田 尚良, 山本 知仁, 三宅 美博: 加速度センサを用いたグループワークにおける話者間コミュニケーションの計測、ヒューマンインタフェース学会研究報告集、Vol.19, No.2 (2017)。

■ 千代 勝実

基盤共通教育実施会議議長・山形大学学術研究院（基盤教育担当）教授。1994年大阪大学理学部卒業。1996年大阪大学大学院研究科博士前期課程修了。1999年大阪大学大学院研究科博士後期課程修了、博士（理学）。専攻は物理学（素粒子物理学実験）・高等教育論。2000年名古屋大学大学院理学研究科助手、2005年名古屋大学教養教育院講師、2011年山形大学基盤教育院教授、2015年現職。主著(1)「なせば成る！-スタートアップセミナー学習マニュアル」山形大学出版会（共著）。(2)「大学におけるアクティブ・ラーニングの現在」ナカニシヤ出版（共著）。

* 本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。